

## 徳島県規則第五号

徳島県行政手続条例施行規則の一部を改正する規則を次のように定める。

令和八年三月十九日

徳島県知事 後藤田 正 純

徳島県行政手続条例施行規則の一部を改正する規則

徳島県行政手続条例施行規則（平成七年徳島県規則第七十三号）の一部を次のように改正する。

第二条を第三条とし、第一条の次に次の一条を加える。

（公示事項を不特定多数の者が閲覧することができる状態に置く方法）

**第二条** 徳島県行政手続条例第十五条第四項（同条例第二十二条第三項及び第二十九条において読み替えて準用する場合を含む。以下同じ。）の規則で定める方法は、行政庁の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下同じ。）と公示事項（同条例第十五条第四項に規定する公示事項をいう。第一号において同じ。）の閲覧をする者の使用に係る電子計算機（行政庁の使用に係る電子計算機と電気通信回線を通じて接続でき、正常に通信できる機能を備えたものに限る。）とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織を使用する方法のうち、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- 一 行政庁の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録された公示事項を当該公示事項の閲覧をする者の使用に係る電子計算機の映像面に表示するもの
- 二 インターネットに接続された自動公衆送信装置（著作権法（昭和四十五年法律第四十八号）第二条第一項第九号の五イに規定する自動公衆送信装置をいう。）を使用するもの

## 附 則

この規則は、令和八年五月二十一日から施行する。